

非常に過酷で美しい南極での体験を紹介

3/3

登別ときめき大学受講生称号授与式 基礎コース講座兼体験入学講演会

3月3日(土)、市民会館で、登別ときめき大学の受講生称号授与式と基礎コース講座兼体験入学講演会(市教育委員会主催)を開催しました。

受講生称号授与式では、これまで500回を超える講座を受講し、総長奨励賞を受賞した長利勉さん(おさむり)が、「現在、人生100年時代ともいわれています。ときめき大学は誰でも参加ができ、多様な分野の講座を受講できますので、いろいろと勉強して100年の人生を楽しみませんか」と、体験入学講演会に来た方に入学を呼び掛けました。

その後、南極地域観測隊への2度の参加経験を持つ西村淳さんを講師に迎え、平成30年度の体験入学を兼ねた講座を開催。南極のドームふじ基地付近では平均気温が氷点下54・5度になると説明する西村さんは、「風に顔を向けられすぐに凍傷になるような環境だが、水平線に目を向ければ広大な蜃気楼、冬には美しいオーロラを見ることができ。本当に楽しい毎日を過ごした」と、極寒の地での貴重な体験について話してくれました。



▲多くの講座を受講し、一定数の単位を取得して総長奨励賞や博士・学士を受賞した4人の受講生



▲南極での厳しくも楽しい西村さんの体験談に耳を傾ける受講者の皆さん

実践形式でマナーを学ぶ

高校2年生向けキャリア教育講座

2月26日(月)、総合体育館で、高校生就職フォローアップ事業「高校2年生向けキャリア教育講座」(高校生就職促進会主催)を行いました。同会は、登別・室蘭・伊達の3市で組織し、平成22年から毎年、高校生の就職支援などを目的に講座を開催しています。

26日(月)の講座には、市内の高校2年生50人が参加。面接対策の講座では、「あいさつをしてから礼をする」、「ドアは両手で開閉する」など、講師から面接マナーの説明を受け、参加者は、面接官役の講師を相手に模擬面接を実践し、就職面接の受け方について学びました。



▲セレモニー後の児童館内には、子どもたちの笑顔と笑い声があふれた

新たな子育て支援拠点が誕生

鷺別児童館落成セレモニー

2月26日(月)、鷺別小学校の隣接地に移転新築した鷺別児童館の落成セレモニーを行いました。放課後児童クラブを併設し、児童が安全安心に放課後を過ごすことができる居場所として整備した新たな鷺別児童館。4月2日(月)からは、同児童館内に子育て支援センターがオープンし、子どもたちを健やかに育む拠点の一つとして、関係団体と連携した取り組みを実施します。落成を記念したテープカットを行った後には、子育て支援センターを臨時開放。オープンを心待ちにしていた親子20組が、新たな施設を満喫していました。

2/26

2/26



▲講師の指導を受けながら、真剣な表情で模擬面接に取り組む高校生